

令和8年2月8日執行

衆議院
小選挙区選出議員選挙
山形県第3区

選挙公報

山形県選挙管理委員会

国民民主党
こくみん



喜多こうすけプロフィール
●1989年7月生まれ。東京大学教養学部文芸II類に入学。3年時に休学し、2015年にソーシャルベンチャー・株式会社キタイエを創業。同大学農学部卒業。2015年に慶應義塾大学大学院政策メディア研究科に入学。2017年に世界経済フォーラムGSCに選出。2018年には大学生・若手社会人向けのキャリアスクール・コーチングスクールを立ち上げ若者を支援。2021年に一般社団法人高校生みらいラボを創業。子供の未来を育む地域づくり、食育などで日本で最も可能性を感じた鶴岡に、2025年に移住。庄内・最上の急激な人口減少とそれに付随する今後30年の数多くの問題に強い危機意識を感じ、庄内・最上をより良いまちにしたいと決意する。

●給料・年金が上がる経済を実現

お給料を2倍に増やす!

介護職員、看護師、保育士等の給料を10年を目安に2倍に。初任給も2倍へ。成長産業への投資も加速。結婚・子育てがしやすい家計を実現します。

生活費をもっと下げる!

ガソリン減税、所得税減税、若者減税等を通じて、物価高に苦しむ家計を助け、未来への希望につながるゆとりを生み出します。

ずっと安心できる年金を!

現役世代の給料が上がることで、年金が上がり、年配の方々の手取りが増える。すべての世代に公平な年金制度改革を進めます。

●人づくりこそ、国づくり

教育・人にかけるお金を、2倍に!

年間5兆円の教育国債を発行し、子育て・教育・科学予算にかけられるお金を2倍に。未来への投資を、加速させます。

子どもたちの生きる力を育む教育へ!

従来の「知識重視」の教育から、「体験重視」「人と関わる力」「生きる力」を育む教育へ。教育DXを進めながら、新時代の学びを推進します。

奨学金の返済を免除へ!

高等教育の授業料を減らし、奨学金は1人最大150万円免除。返済を支援する企業にも、減税。誰もが学び続けられる希望を次世代へ。

●自分の国は自分で守る

農業を、選ばれるしごとへ!

大切な食糧の安全を守る農家の、所得を増やす支払制度を。担い手不足を解決するため、就農者、移住者への税制優遇、減税を進めます。

少子化でも、安全を守る!

ドローン、AI、宇宙など、新しい技術に投資し、少子化のなかでも混迷する国際状況に対応できる「日本を守る力」を備えます。

車移動に困らないしくみを!

地域バス・タクシー、自動運転などの取り組みを支援し、「すべての人が移動に困らないように」するための施策を推進し、地方のくらしを守ります。



国民民主党公認
喜多こうすけ

対決より解決で、日本を動かす

I am
JAPAN

ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

“3つの柱と9の政策”

1 日本人を豊かにする ～経済・産業・移民～

- 1 “集めて配る”より、まず**減税**
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。
- 2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。
- 3 **現場の人**が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくり出します。

2 日本人を守り抜く ～食と健康・一次産業・エネルギー～

- 4 **食**は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。
- 5 **エネルギーと資源確保が生命線**
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。
- 6 **安心医療で健康国家**
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む ～教育・人づくり・国家観～

- 7 子ども一人につき**月10万円**
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくり出します。
- 8 **受験戦争からの解放**
偏重価値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正當に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。
- 9 **日本はみんなの家**
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は 参政党

とお書きください。

参政党の政策は ▶
こちらの特設サイトから!

えんどう かずしプロフィール 山形市出身、山形工業高校土木科を卒業。現在は東北農林専門大学農業経営学科に在学中。山形で農業の現場に立ちながら稲作学ぶ、社会人学生です。利権や保身で変わらない、時代遅れの政治を変えるため、「投票したい政党がないから自分たちでゼロからつくる」がスローガンの「参政党」から立候補。



参政党公認

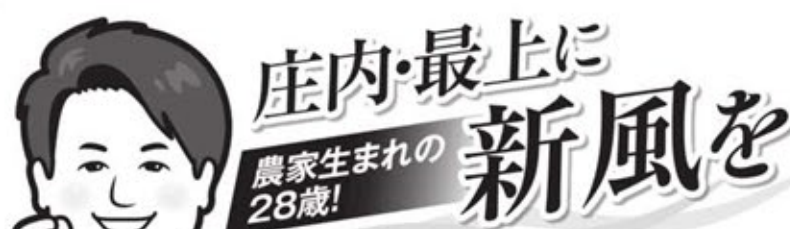
えんどう かずし

国土づくり 日本海側と太平洋側の両面活用

- ▶ 強くしなやかな日本海国土づくりで災害時に助け合える日本、東京一極集中の是正へ!
- ▶ 「人のためのコンクリート」の視点から、豪雨災害からの改良復旧を前進!
- ▶ 地域こそが日本の原動力、そして未来! 地方分権を推進し、地域が主役の国づくり!

外交 国防 世界の調整役 大番頭国家へ飛躍!

- ▶ 軍事力や経済力を背景に現状変更を試みる覇権主義国に対抗し、東洋・西洋両面の性格を持つ日本として世界の調整役を担う大番頭国家へ!



日本海側から、未来を切り拓く!

教育 社会保障 人こそ宝の安心社会

- ▶ 教育格差を是正し、家や地域の経済状況で夢を諦めなくてもよい日本へ!
- ▶ 「日本海ヘルスケアネット」をモデルに、全国に安心の地域医療を確立!

農業 産業 地方の懐を豊かに!

- ▶ 農地と食糧を守る直接支払制度を構築し、笑顔で農業を続けられる環境を整備
- ▶ 地方の負担軽減につながるよう、地方の足、自動車関係諸税の改正を推進!

政治 行政改革 “あたりまえ”の政治へ

- ▶ 政治資金の世襲を制限し、志と能力を持つ議員が国民の声を届けられる国会へ!



おち あい
落合たくま

落合たくまプロフィール

○1997(平成9)年10月
兼業農家に生まれる
○山形県立山形東高校卒業

○京都大学法学部卒業
在学中、学生寮で生活。副寮長も務め、豆腐屋、夜間の交通整理などでアルバイトも

○京都大学大学院 法学研究科
法政理論専攻修了
「木村武雄の政治構想と田中角栄内閣」で修士(法学)

○松下政経塾 第44期
新潟の造り酒屋 営業部および製造部醸造課へ経営実践研修

中道改革 公認
連合

令和8年2月8日執行

衆議院
小選挙区選出議員選挙
山形県第3区

選挙公報

山形県選挙管理委員会

地域の声と経験を活かし推進します！

実感できる物価高対策と
所得向上を推進します

- 重点支援地方交付金による食料品・LPガス・灯油・水道代支援などの推奨事業メニューを強化します
- 電気・ガス代支援に7,300円を補助します（1月～3月）
- 子育て世帯には更に応援手当として2万円を給付します
- ガソリン税につき軽油引取税も4月から暫定税率を廃止します
- 中小企業・農林水産業・医療介護保育施設へも処遇改善や経営支援を拡充します
- 働き控えを防ぎ手取りを増やすため、基礎控除・給与所得控除を178万円まで引き上げます

防災・復旧・強化・
インフラ整備を推進します

- 日道・ウエストライン・東北中央道・月山道の整備を促進します
- 洋上風力事業の拠点港たる酒田港の機能強化と周辺産業の振興と投資を促進します
- 「最上川流域緊急治水対策プロジェクト」を推進します
- 飛鳥の特定有人国境離島指定を実現し安全保障と地方創生に寄与します
- 労務単価・資材単価・積算基準を時代に合わせ見直しします
- 松枯れ対策を進めて強風・砂塵・倒木から暮らしや農業をしっかりと守ります

暮らしを支える
交通手段を確保します

- 不足するバス・タクシー・代行・施設送迎車両等のサービス充足に向けた制度的枠組みを構築します
- 限られた輸送資源のフル活用、公共ライドシェア等の導入、地域交通DXを推進します
- 鉄道・航空など高速交通網の整備・機能拡充・安定運行・ICT利便性向上を推進します
- 庄内空港の滑走路延伸・増便・チャーター便の誘致を推進します
- 遊佐・鼠ヶ関・新庄の道の駅整備を促進します
- 道路・橋梁などの老朽化対策により交通障害を未然に防止します

食の安全保障と
スマート農業を推進します

- 需要に見合った生産を後押しし適切な米価が維持される環境を整えます
- 輸出促進や観光誘致等による需要の喚起・創出します
- 見通しのきく農業政策と米価の安定等により設備投資意欲を醸成します
- 中山間地における営農・水利施設・地域社会の維持を支援します
- 次世代を担う創意工夫やDX・GX・スマート化を応援し、そのための基盤整備や営農支援を推進します。
- 海洋の調査・研究・管理の充実、漁具漁船リースの支援等により水産業を守ります。
- クマ・サル・イノシシ等の鳥獣被害対策を推進します

こども若者の笑顔が
あふれる地域をつくります

- 高等教育の負担軽減や若者政策、住宅支援の強化を推進します
- 令和8年度から公立小学校等での給食費の抜本的な負担軽減（いわゆる無償化）を着実に進めます
- いじめ、児童虐待、自殺、不登校などの対策や地域でのこどもの居場所づくりを進めます
- 幼児教育・保育の無償化を進め、放課後児童クラブの質・量の拡充を進めます
- 出産費用の自己負担の無償化等、妊娠・出産に伴う経済的負担の軽減を進めます
- 保育士等のさらなる処遇・配置基準の改善、DX導入を進めます

医療・介護・社会福祉の
充実を図ります

- 現場従事者の処遇改善をさらに進め、人材の定着確保を図ります
- 医療・介護現場のDXやロボット導入による負担軽減をすすめます
- 高齢者の居場所づくりや生きがいづくり、認知症対策を支援し健康寿命を延伸します
- 遠隔医療やDX・AI・ドローン・ドクターヘリ等の活用推進で地域間格差を是正します

LINE 公式アカウント ▶

HP・各種SNSもこちらから

地域に生きる
確かな実行力

主な役職など

- 衆議院議員（4期）
- 自民党 国土交通部会 部会長
- 自民党 組織運動本部 副本部長
- 衆議院 国土交通委員会理事
- 党山形県第三選挙区支部支部長
- 元 内閣府特命担当大臣
- 元 国土交通大臣政務官
- 元 環境兼内閣府大臣政務官
- 元 党厚生労働部会長代理
- 元 党農林副部会長

プロフィール

- 昭和54年生まれ
- 家族：夫・長男（13歳）・次男（6歳）
- 学歴：慶應大学法学部卒
米国コロンビア大学院修了
国際公共政策（経済）修士

自民党第3区公認
かとう 鮎子
あゆこ

第51回衆議院議員総選挙

投票日

2月8日(日)

期日前投票 1月28日(水)～2月7日(土)

※投票できる時間は、入場券などで御確認ください。

小選挙区選挙＝候補者個人に投票します。

比例代表選挙＝政党・政治団体に投票します。

◇親子で投票所に行きましょう。

まだ選挙権のない18歳未満のお子さんも、選挙権のある保護者と一緒に投票所に入場することができます。子連れ投票は、子どもの将来の投票につながります。ぜひお子さんと一緒に、投票所へ足を運んでみてください。

◇入場券をお持ちください。

投票所にお出かけの際には、入場券をお持ちください。

もし、入場券を忘れたときや、入場券が配られなかったときは、投票所の受付係に申し出ていただき、ご本人と確認されれば投票することができます。